

広報せいそうくみあい

発行 東金市外三市町清掃組合
編集 総務課総務係
〒283-0832 千葉県東金市三ヶ尻340番地
TEL 0475-55-9131
FAX 0475-55-9575
URL <http://www.clean-togane-chiba.jp>
E-mail kumiai@clean-togane-chiba.jp

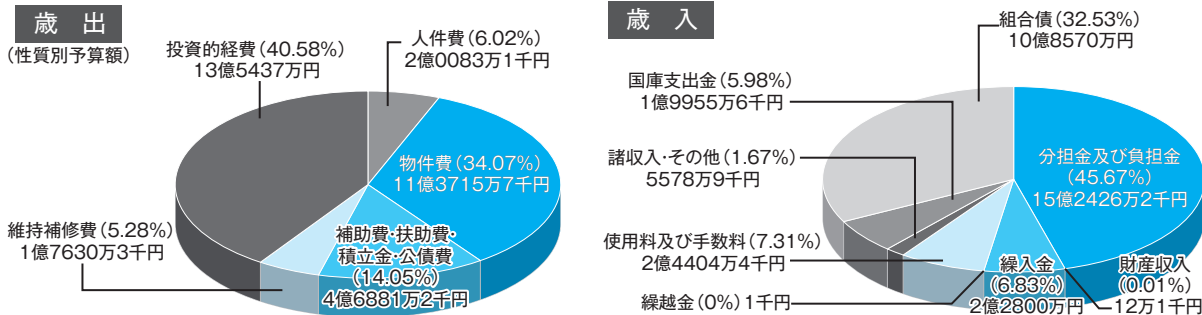
組合の予算について

令和8年度予算

令和8年度予算の総額は、33億3,747万3千円で、前年度当初予算総額19億5,127万5千円と比較して約71.04% (13億8,619万8千円) の増額となりました。

増額の主な要因は新ごみ処理施設建設工事費 (13億5,437万円) によるものです。

令和8年度歳入歳出予算額 33億3,747万3千円



議会定例会 会議結果

令和7年第2回組合議会定例会 (令和7年10月10日開催)

- 第1号議案 専決処分した事件の承認について【原案承認】**
既定の予算額に360千円を増額し、歳入歳出予算のそれぞれを1,951,635千円と定める。主な内容は、敦賀市民間最終処分場問題に係る裁判における最高裁判所への出廷費用及び循環型社会形成推進交付金における返還金が生じたため、専決処分した補正予算 (第1号) の承認。
- 第2号議案 工事の請負契約の締結について【原案可決】**
新ごみ処理施設整備及び運営事業のうち建設工事請負契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を得るもの。
- 第3号議案 令和6年度東金市外三市町清掃組合歳入歳出決算の認定について【原案認定】**
歳入総額1,602,961千円、歳出総額1,379,731千円、歳入歳出差引額は223,230千円となり、令和7年度へ繰り越すべき財源の2,301千円を除き、実質収支は220,929千円となる。
- 第4号議案 令和7年度東金市外三市町清掃組合歳入歳出補正予算 (第2号) について【原案可決】**
既定の予算に3,993千円を増額し、歳入歳出予算のそれぞれを1,955,628千円と定める。主な内容は、一般管理費の職員給与、敦賀市民間最終処分場問題に係る裁判における差戻し審の出廷費用、新ごみ処理施設建設に係る環境影響評価事後調査 (施工時) 業務委託を増額し、また、執行残を財政調整基金へ積立をするもの。併せて継続費補正、債務負担行為を設定する。
- 第5号議案 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について【原案可決】**
令和8年3月31日をもって、九十九里地域水道企業団外2団体が解散することにより、千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数が減少すること、また、総合事務組合の共同処理する職員採用試験の合同実施に関する事務を廃止することから、総合事務組合規約を改正することについて、地方自治法第286条第1項及び第290条の規定により、議会の議決を得るもの。

令和8年第1回組合議会定例会 (令和8年2月4日開催)

- 第1号議案 令和7年度東金市外三市町清掃組合歳入歳出補正予算 (第3号) について【原案可決】**
既定の予算額から889千円を減額し、歳入歳出予算のそれぞれを1,954,739千円と定める。歳入では、対象事業費が確定したことによる新施設建設経費分担金及び組合債を減額し、歳出では、給与に関する条例等の改正による人件費の増額や、粗大ごみ等運搬処理業務委託及び入札により事業費が確定した新ごみ処理施設整備事業に係る委託費の執行残を減額し、この減額分を財政調整基金へ積立する。併せて継続費を補正するもの。
- 第2号議案 令和8年度東金市外三市町清掃組合歳入歳出予算について【原案可決】**
歳入歳出の予算総額を33億3,747万3千円と定める。

○議会 (議員名簿)

(令和8年3月1日現在)

職名	氏名	所属市町等
議長	北田 宏彦	大網白里市議会議員
副議長	石田 明	東金市議会議員
議員	清宮 利男	東金市議会議員
〃	塚瀬 一夫	東金市議会議員
〃	黒須 俊隆	大網白里市議会議員

職名	氏名	所属市町等
議員	小川 浩安	九十九里町議会議員
〃	古川 徹	九十九里町議会議員
〃	櫻田 基介	山武市議会議員
〃	市川 陽子	山武市議会議員

○執行機関及び監査委員

(令和8年3月1日現在)

職名	氏名	所属市町等
管理者	鹿間 陸郎	東金市長
副管理者	金坂 昌典	大網白里市長
〃	浅岡 厚	九十九里町長
〃	松下 浩明	山武市長
監査委員	木村 常雄	知識経験を有する者
〃	小川 浩安	組合議会選出

公文書開示の実施状況の公表

東金市外三市町清掃組合情報公開条例 (平成17年条例第2号) 第35条第2項の規定により、令和6年度における公文書の開示等の実施状況を次のとおり公表します。

開示請求件数	決定の状況				決定に対する審査請求
	開示	一部開示	非開示	不存在	
0件	0件	0件	0件	0件	0件

個人情報開示の実施状況の公表

個人情報の保護に関する法律 (平成15年法律第57号) 及び東金市外三市町清掃組合個人情報保護法施行条例 (令和5年条例第2号) に基づく、令和6年度における個人情報の開示等の実施状況を次のとおり公表します。

個人情報取扱事務の登録件数	決定の状況				
	開示請求	口頭による開示請求	訂正請求	利用停止請求	個人情報の取扱に関する苦情の申出
13件	0件	0件	0件	0件	0件

令和6年度 東金市外三市町清掃組合人事行政の運営等の状況

東金市外三市町清掃組合の人事行政の運営等の状況、給与・定員管理について以下のとおり公表します。
なお、詳細については組合ホームページで公表しています。

1 職員の任免及び職員数の状況

○採用・退職者数について

採用者数	退職者数
3人	2人

○一般行政職の級別職員数の状況（令和7年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計
基準的職務内容	主事補、技師補	主事、技師	副主査、主任主事、主任技師	主査補	係長、主任主査、主査	課長補佐、副主幹	事務局長、事務局長補佐、課長、主幹、会計管理者	参事、技監	
人数	5	1	1	3	5	2	3	0	20
構成比	25.0%	5.0%	5.0%	15.0%	25.0%	10.0%	15.0%	0.0%	100.0%

2 職員の人事評価の状況

地方公務員法では、職員の職務について、定期的に人事評価を行い人事評価を任用や給与など人事管理の基礎として活用するものとされています。
当組合では、地方公務員法の一部改正（平成28年4月1日施行）に伴い、これまで運用してきた人事評価制度の見直しを行いました。
新しい人事評価制度は、職務を遂行する中で職員が発揮した能力の程度と職員があらかじめ設定した業務目標の達成度について、上司との対話等を通じて客観的かつ公平に評価するものであり、概要は右のとおりです。

評価制度の目的	職員の意識改革と能力開発を効果的に推進することを目的として実施します。
評価制度の概要	評価は「能力評価」と「業績評価」により行います。 ・能力評価は、評価対象の全期間において、職務遂行過程で発揮された職務遂行に関連する能力・意欲の行動状況の評価 ・業績評価は、評価期間中に職務・職責上で要請される目標や成果に関する達成や実現について、結果の状況や度合の評価
対象期間	4月1日から3月31日
対象職員	一般職の全職員
評価結果の活用	評価結果は、職員の能力開発、給与、任用に活用します。

3 職員の給与の状況

○職員の平均給与月額等について

職種	令和6年4月1日現在				令和7年4月1日現在			
	平均年齢	平均給与月額	給料	諸手当	平均年齢	平均給与月額	給料	諸手当
一般行政職	43.9歳	388,714円	329,828円	58,886円	43.6歳	389,615円	334,355円	55,260円

※再任用短時間職員の給料、給与、平均年齢は含みません。

○期末手当・勤勉手当

1人当たり平均支給額（令和6年度）	1,688千円	
（令和6年度支給割合）	期末手当 2.5月分	勤勉手当 2.1月分
（加算措置の状況） 職制上の階級、職務の等級による加算措置	有5～20%	

○退職手当（令和7年4月1日現在）

（支給率）	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
その他の加算措置（定年前早期退職特別措置）	2～20%加算	

○地域手当

支給実績（6年度決算）	4,737千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（6年度決算）	249,311円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
東金市	6%	19	6%

○特殊勤務手当

区分	全職種	
支給実績（6年度決算）	21千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（6年度決算）	5,085円	
職員全体に占める手当支給職員の割合	21.1%	
手当の種類（手当数）	1種	
手当の名称	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊勤務手当	施設等維持管理職員	著しく臭気の漂う所、有毒ガス内、粉塵の蔓延する中での作業 4時間以上従事 日額 900円 4時間未満従事 日額 540円

○時間外勤務手当

支給実績（6年度決算）	2,377千円
職員1人当たり平均支給年額（6年度決算）	158,426円
支給実績（5年度決算）	2,606千円
職員1人当たり平均支給年額（5年度決算）	173,310円

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況（令和7年4月1日現在）

○勤務時間の状況について

開始時刻	終了時刻	休憩
8:30	17:15	12:00～13:00

○主な休暇について

区分	種類	内容
有給	年次休暇	年間20日（20日を限度として、翌年に繰り越し可能）
	療養休暇	（1）公務上の負傷又は疾病：必要と認められる期間
		（2）結核性疾患：医師の証明に基づき、1～3年
特別休暇	（3）前2号以外の負傷又は疾病：医師の証明に基づき、その治療に必要と認められる期間（最大90日）※複数の負傷又は疾病であっても、年間90日を越える期間は認められません。	
無給	特別休暇	結婚、出産、親族の死亡などの場合に認められる休暇
	介護休暇	同居の親族を介護する場合 要介護者1人につき通算3年を超えない範囲

5 職員の分限及び懲戒処分の状況

○職員の分限処分の状況について

降任	免職	休職	降給
0人	0人	0人	0人

○職員の懲戒処分の状況について

戒告	減給	停職	免職
0人	0人	0人	0人

6 職員のサービスの状況

○年次休暇の状況について

平均使用日数	消化率
12.6日	33.3%

7 会計年度任用職員（フルタイム）の状況（令和7年4月1日現在）

○人数及び給料額について

人数	給料月額
3人	184,600～189,700円

○その他の手当（令和7年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（6年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（6年度決算）
扶養手当	○配偶者 3,000円※ ○配偶者以外の扶養親族 子 11,000円 父母 6,500円※ 16歳～22歳の子の加算 5,000円 ※行政職給料表8級職員の場合、支給しない	同じ		1,683千円	210,313円
住居手当	○借家の場合 家賃16,000円を超える場合、家賃に応じて支給 限度額 28,000円	同じ		858千円	286,000円
通勤手当	○交通機関利用者 6ヶ月定期相当額を年2回支給 限度額 なし ○普通自動車等利用者 使用距離に応じて 2,000～33,100円	異なる	電車・バス利用者について、支給限度額なし（国：上限55,000円）	2,166千円	113,962円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に対し、その職に応じた額を支給 29,100～79,900円	異なる	支給対象職員及び支給額	2,363千円	590,700円

○特別職の報酬等の状況（令和7年4月1日現在）

内容	報酬月額
管理者	8,000円
副管理者	6,000円
議長	6,000円
副議長	5,000円
議員	4,000円

8 職員の退職管理の状況

地方公務員法の一部改正（平成28年4月1日施行）により、退職管理の適性を確保するため、再就職者による現職職員への働きかけに対する規制等が導入されました。
今後条例等を制定し、再就職した組合退職者の再就職について透明性の確保を図るため、届出のあった再就職状況の公表を行います。

退職者	人数
営利企業等に再就職した者	0人
市の再任用職員となった者	0人
その他（在家庭等）	2人

9 職員の研修の状況

職員の能力向上を図ることを目的として、山武郡市広域行政組合等において研修を実施しています。

10 職員の福祉及び利益の保護の状況

○福利厚生

職員の健康管理に関する事業として、健康障害や疾病の早期発見を行うため、下表のとおり定期健康診断を実施しています。
また、共済制度として千葉県市町村職員共済組合及び千葉県市町村職員互助会に加入し、職員の短期給付（医療関係等）、長期給付（年金関係）、福祉事業（人間ドック）を行っています。
その他、東金市外三市町清掃組合職員厚生会において、職員の慶弔時給付等の事業を行っています。

区分	受診者
公務災害、通勤災害ともに0件	
生活習慣病予防検査	15人
結核検診	15人

※人間ドック受検者を除く。

11 公平委員会における業務の状況

勤務条件に関する措置の要求、不利益処分に関する不服申立てともに0件

リチウムイオン電池等の出し方について

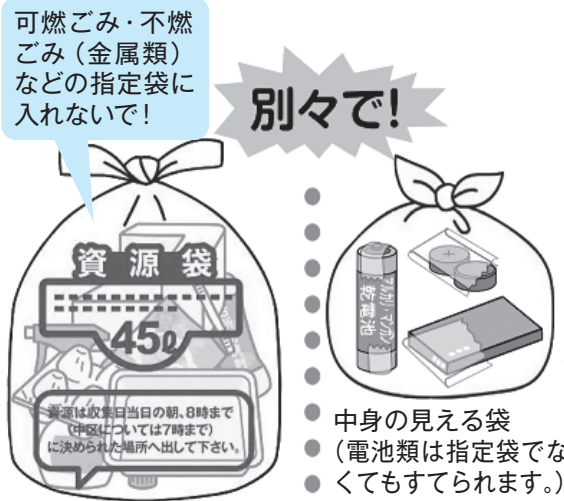
令和6年6月、本組合の粗大ごみ処理施設で、廃棄物に混入されたリチウムイオン電池が原因と考えられる火災が発生し、施設は甚大な被害を受けました。
リチウムイオン電池等を原因とした火災は、全国で増加していますが、住民の皆さまのご協力によって防ぐことができます。
 ごみを集積場に出したり、家電製品を直接搬入したりする際には、発火の危険があるリチウムイオン電池等を適切に分別していただくよう、ご協力をお願いします。

リチウムイオン電池等に起因した火災の発生原因と件数（火災事故が発生した344市区町村より）

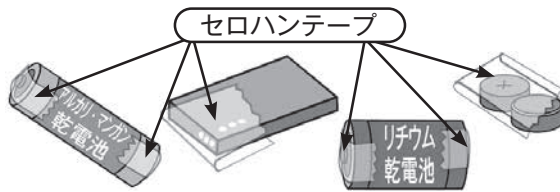
1位 モバイルバッテリー (170件)	2位 加熱式たばこ (115件)	3位 コードレス掃除機 (72件)	4位 スマートフォン (33件)
5位 電気かみそり (32件)	6位 電動工具 (22件)	7位 ハンディファン (17件)	8位 ロボット掃除機 (15件)
9位 電動式がん具 (13件)	10位 作業服用ファン (11件)	※上位10品目を記載	

[出所] 市区町村におけるリチウムイオン蓄電池等の適正処理に関する方針と対策集 (2025.3.31)

電池類の出し方



絶縁処理のしかた



金属類に混入していた電池類



- 端子の部分(電池の金属部分)を**セロハンテープ**で覆って、**絶縁処理**してから、「電池類」として出してください。※絶縁処理のしかた参照
- 小型家電製品に内蔵されたリチウムイオン電池等は、製品から取り外して、「電池類」として分別して、ごみに出してください。
- リチウムイオン電池等が本体と容易に分離できない小型家電製品は、無理に取り外そうとせずに、製品のまま「電池類」として出してください。(例)モバイルバッテリー、加熱式たばこ、スマートフォン、電気かみそり、電動歯ブラシ、ワイヤレスイヤホンなど
- 不要となったリチウムイオン電池等は、電池を使い切った状態で「電池類」として出してください。
- 「電池類」は各市町の回収日に出してください。

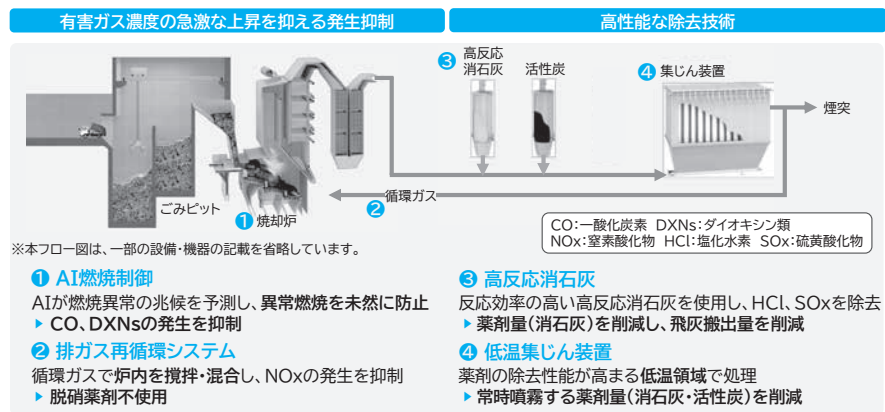
新ごみ処理施設整備及び運営事業について

東金市外三市町清掃組合が現在建設を進めている新ごみ処理施設に関する施設の特徴、コンセプト及び建設工事スケジュールをお知らせします。
 ※新ごみ処理施設の処理対象区域は、**東金市・大網白里市・九十九里町**となります。山武市(旧成東町)については、**処理対象区域外**となります。

1 新ごみ処理施設の特徴

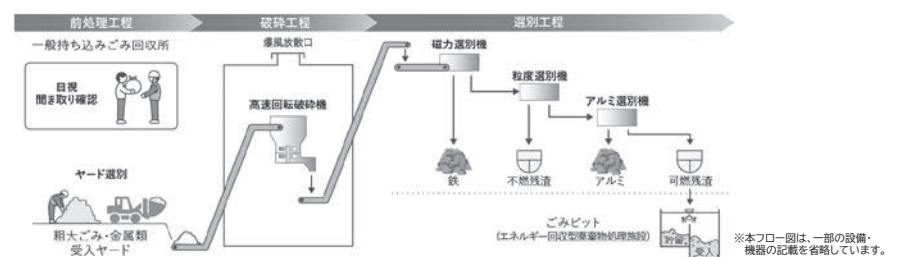
環境保全と経済性を両立した高効率排ガス処理システム

有害ガス濃度の急激な上昇を抑える発生抑制技術と、高性能な除去技術を組み合わせた高効率排ガス処理システムを導入することで、排ガス基準値を確実に遵守し、地域環境を保全します。



マテリアルリサイクル推進施設のシステム

- 粗大ごみ・金属類は、ごみ受入ヤードで火災や爆発の原因となる不適物を選別した後、破碎・選別します。
- リチウムイオン電池等に起因した火災事故を防止するため、設備面での多重の未然・波及防止策に加え、運営面では目視・聞き取り調査やヤード選別による未然防止を図り、安全性を高めます。
- カン、ペットボトル、ビン・ガラスは、性状に適した手選別ラインや磁選機を設け、資源物の品質と回収率の向上を図ります。



2 施設のコンセプト

- ① 地域環境の保全と脱炭素化に貢献する施設**
環境負荷の低減や高効率発電により、地域環境の保全と脱炭素化に貢献します。
- ② 循環型社会の構築に貢献する施設**
資源化率の向上や教育の観点から、循環型社会の構築に貢献します。
- ③ 安定処理と経済性を両立した施設**
施設の長寿命化やデジタル技術の活用により、安定処理と経済性の両立を目指します。
- ④ 事故や災害に強い強靱な施設**
火災や災害に対する備えをしっかりと行い、強靱な施設を目指します。
- ⑤ 住民や利用者に信頼され安心できる施設**
利便性に配慮した動線や強固な体制づくりなどを通じて、信頼され安心できる施設を目指します。

3 建設工事スケジュール

※今後変更となる場合があります。

	令和7年度 (2025年度)			令和8年度 (2026年度)			令和9年度 (2027年度)			令和10年度 (2028年度)			令和11年度 (2029年度)		
スケジュール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
契約	契約			契約			契約			契約			契約		
造成工事	造成工事			造成工事			造成工事			造成工事			造成工事		
建築工事	建築工事			建築工事			建築工事			建築工事			建築工事		
プラント工事	プラント工事			プラント工事			プラント工事			プラント工事			プラント工事		
試運転	試運転			試運転			試運転			試運転			試運転		

(※1):詳細設計についてはプラント工事についてのみとなります。

令和7年度 東金市外三市町環境クリーンセンター環境測定結果 令和8年2月末日現在

東金市外三市町環境クリーンセンターでは、大気汚染防止法及びダイオキシン類対策特別措置法に基づき測定を実施しており、下記のとおり全項目基準値を満たしています。

ばい煙測定結果（大気汚染防止法）

項目	測定日	ばいじん濃度	硫黄酸化物排出量	塩化水素濃度	窒素酸化物濃度	水銀濃度
基準値		0.15g/m ³ N	119m ³ N/h	700mg/m ³ N	250ppm	50μ(マイクロ)g/m ³ N
1号炉	令和7年4月22日	0.002未満	0.40	77	45	1.4
	令和7年8月7日	0.002未満	0.054未満	4.4	37	2.9
	令和7年11月27日	0.002未満	0.33	4.2	46	42
2号炉	令和7年6月3日	0.003未満	0.43	80	60	0.68
	令和7年7月25日	0.005	0.65	85	45	2.3
	令和7年9月12日	0.005	0.60	56	43	2.7
	令和7年12月19日	0.003未満	0.44	21	66	8.9
3号炉	令和7年7月1日	0.005	0.65	66	62	9.1
	令和7年10月10日	0.002未満	0.89	110	16	5.5
	令和7年12月5日	0.002未満	0.25	12	80	3.4
基準値		0.25g/m ³ N	82.8m ³ N/h	700mg/m ³ N	250ppm	50μ(マイクロ)g/m ³ N
溶融炉	休止中					

ダイオキシン類濃度測定結果（ダイオキシン類対策特別措置法）

項目	試料採取日	排ガス	焼却灰	焼却飛灰
基準値		5ng-TEQ/m ³ N	3ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
1号炉	令和7年11月27日	1.6	0.0007	0.29
2号炉	令和7年12月18日	0.48	0.00029	0.14
3号炉	令和7年10月16日	0.33	0	0.30
項目	試料採取日	排ガス	溶融飛灰	
基準値		10ng-TEQ/m ³ N	3ng-TEQ/g	
溶融炉	休止中			

※単位の説明

ng	ナノグラム	重さの単位（1gの10億分の1） 1ピコグラムの1000倍です。
ppm	ピーピーエム	濃度の単位（100万分の1）
m ³ N	リューベインルマル	気体の体積（0℃、1気圧における体積です。）

令和7年度東金市外三市町清掃組合管理施設における放射性物質濃度測定結果 令和8年2月末日現在

グリーンオアシス大網周辺地下水等の放射性物質濃度測定結果

放射性物質汚染対処特措法に基づき一般廃棄物最終処分場（グリーンオアシス大網）の排水処理後の放流水及び周辺地下水の放射性物質濃度測定を実施しています。実施した測定の結果、いずれも放射性物質（セシウム134・137）は検出されず濃度限度の基準を下回っています。

〈基準値等〉

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則（平成23年12月14日環境省令第33号）」に定められた基準	指定廃棄物の指定基準（焼却灰等の埋立基準）	セシウム134とセシウム137の合計	8,000	ベクレル/kg
	事業場の周辺の大気中の濃度限度	セシウム134	20	ベクレル/m ³
		セシウム137	30	
	事業場及び最終処分場の周辺の公共の水域の水中の濃度限度	セシウム134	60	ベクレル/l
セシウム137		90		

※詳細については組合ホームページにて公表しています。

最終処分場の埋め立て状況及び水質分析について

東金市外三市町清掃組合には、2か所の廃棄物最終処分場（不燃物等の廃棄物の埋め立て場）があります。1か所は大網白里市にあるグリーンオアシス大網で、平成14年4月より不燃物や溶融スラグの埋め立てを行っています。この処分場の廃棄物の埋め立て容量は74,000m³であり、令和8年1月末での埋め立て量は約23,000m³（全体の約31%の埋め立てが完了）となっています。もう1か所は山武市にある成東一般廃棄物最終処分場で、こちらは平成7年3月で埋め立てを終了しています。

両処分場ともに、埋め立て場に降った雨が地下水や外部に浸透しないように、ゴムシートを敷いた上に埋め立て物を埋めており、ここに降った雨はゴムシート底部に集水し、水処理施設で処理して無害化された水を放流しています。この放流水及び埋め立て場周辺の地下水は、環境省令に基づき定期的に水質検査を実施しており、その結果は全ての項目で基準値を満たしています。